

『2023年 障害者の二十歳を祝うつどい』を開催します

横浜市では、障害者の親の会（横浜市心身障害児者を守る会連盟）が中心となって、二十歳を迎えた市民の皆様をお祝いする「2023年 障害者の二十歳を祝うつどい」を開催します。

※民法改正により、令和4年4月1日から成年年齢が引き下げとなりましたが、横浜市では引き続き、二十歳の市民を対象とします。

1 日時

令和5年1月8日（日） 13時00分～15時00分（受付開始10時00分）

2 会場

障害者スポーツ文化センター 横浜ラポール メインアリーナ等（横浜市港北区鳥山町1752）

※新横浜駅徒歩10分（日産スタジアム手前、裏面地図参照）

※当日の取材については、会場に直接お越しください。

3 次第

12時40分～12時55分 Ko-seiさん演奏

13時00分～14時00分 式典開催、市長挨拶、来賓挨拶、参加者代表挨拶 他

主な出席者：山中 竹春 横浜市長 清水 富雄 横浜市会議長

内嶋 順一 横浜市社会福祉協議会障害者支援センター長 他

※式典後に記念写真の撮影を実施します。

※横浜市心身障害児者を守る会連盟による祝賀会は中止します。

4 主催者 ※詳細は裏面参照。

横浜市心身障害児者を守る会連盟、横浜市障害者社会参加推進センター

5 参加予定人数

200人程度

※参加者は保護者を含めて総勢400名程度を予定しています。

6 「障害者の二十歳を祝うつどい」について

主な参加者は、知的障害のある方ですが、その他の重い障害のある方も参加されます。

今回で39回目を迎える本行事は、会場での記念撮影や参加者の着物の着付けなどを、多くのボランティアにご支援いただき行っている手作りの行事です。ボランティアの方々は、本行事の趣旨に賛同してご協力いただいております、今日まで支えてくださっています。

式典開始前には、二十歳を迎える視覚障害のあるピアノ弾き語りシンガーソングライターであるKo-seiさんに演奏していただきます。

司会は、過去に本行事にご参加された方2名と、サポートの方2名が務めます。また、男女各1名の参加者代表の方が抱負の言葉を述べます。

7 その他

参加者の皆様に安心してご参加いただけるよう、新型コロナウイルス感染防止対策を講じたうえで開催しますが、今後の感染状況等により、中止となる場合があります。

（裏面あり）

8 主催者について

(1) 横浜市心身障害児者を守る会連盟

設立：昭和 62 年

概要：横浜市内で活動している障害者の親の会（11 団体）の連合体です。障害のある方が必要な支援を受けて、ごく当たり前に地域で生活できる横浜市を目指して、お互いが協力して課題解決に向けて取り組んでいます。

(2) 横浜市障害者社会参加推進センター

設立：平成 11 年

概要：地域における自立生活と社会参加の推進を図ることを目的として、障害者自らが社会参加のための諸事業を実施しています。

横浜市内で活動している障害当事者の会（10 団体）の連合体である「公益社団法人横浜市身体障害者団体連合会」が、横浜市から委託を受けて運営しています。

《横浜ラポールアクセス地図》



お問合せ先

健康福祉局障害自立支援課長

今井 智子

Tel 045-671-4130